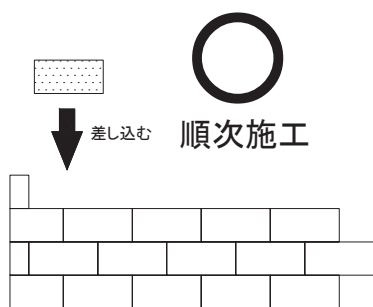


# 1 モエンアート標準施工法

## 1-5 禁止事項

モエンアートは、外・内壁材として設計されています。これら以外の用途には使用しないでください。

- モエンアートを施工する際は、専用下地材またはニチハ推奨下地材以外を使用しないでください。  
モエンアートの下地材は、アート下地材14・16(WNX191・ENX101NK)、またはニチハ推奨下地材(P55参照)を使用し、その下地材にモエンアートを専用金具を用いてビス留めします。下地材の施工については、使用する各基材の禁止事項を厳守してください。
- 風呂場など、常時湿度が高い所への施工はできません。
- 高温な物体(気体を含む)が、直接モエンアートおよびアート下地材に接する施工はできません。



モエンアートがしっかりと金具に固定されていることを確認しながら施工ができます。

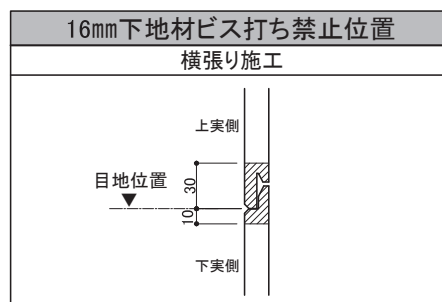
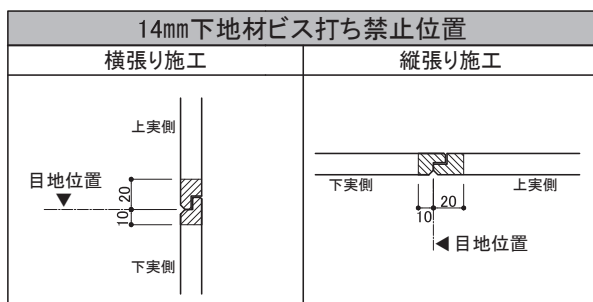


モエンアートを横から差し込むことは難しく、金具で3点留めできません。

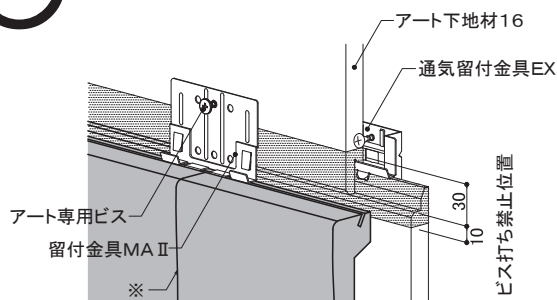


モエンアートを横から差し込む部分が発生しないよう、出隅部、入隅部およびボーダー部を先行して張り上げないでください。モエンアートが脱落するおそれがあります。  
(隣合う面材とともに1段ずつ順に施工してください。)

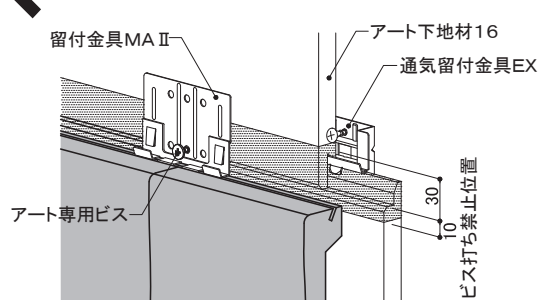
- 14mm品下地材実接合部の目地から上実側20mm以下、下実側10mm以下の位置へのビス留めは避けます。  
16mm品下地材の場合は、目地から上実側30mm以下、下実側10mm以下の位置へのビス留めは避けます。  
(ビス打ち禁止位置を避けた留付金具MAⅡのビス孔に、留め付けます。)
- 留付金具MAⅡは、必ずアート専用ビスで留め付けます。(釘留め不可)



目地避けビス打ち



目地部ビス打ち



※施工時に隙間が生じる場合がありますが、本体性能および止水性能には問題ありません。